

2014年(平成26年)11月10日号

NO.2655 (毎週月曜日発行)

株式会社 週刊住宅新聞社

本社 〒160-0022 東京都新宿区新宿1-9-4 中公ビル
TEL 03(5363)5810 FAX 03(5363)5815 郵便番号口座 00120-5-83424

発行人 長尾 浩章 昭和35年5月10日 第三種郵便物認可

<http://www.shukan-jutaku.com/>

週刊住宅

CFネッツ流大家実践塾

131

今どきの賃貸管理事情

し、入居者に笑顔で長く管理物件に住んでもらうことが挙げられる。笑顔で長く管理物件に住んでもらうことは、物件オーナーへの最大限の利益の還元につながるからである。

さて実際の賃貸管理の現場はどうだろうか。日々、入居者の困りごと、さまざまな問い合わせなどが寄せられる。問い合わせの内容は業界用語でハードクレーム、ソフトクレームと2パターンに部類でき

など多岐にわたる。

そうした賃貸管理業務をあたって重要なことの一につい、いつ何時も入居者にとって快適な住環境を提供

物件オーナーの大切な資産を預かる賃貸管理業務。賃貸管理業務と一言でまとめられるが、その業務範囲は幅広い。

空室の客付け、入居者間

のトラブル、騒音問題、ゴミ問題、近隣住民とのトラブル、物件設備の修理、保

修問題、

ソフト面のトラブルは、騒音問題やゴミ問題、入居者同士のトラブルなど、主として対人関係の問題であ

り、時として解決は困難を

直面する。そこで、このソ

リュウ

解决可能な問題がある。

物件オーナーの大切な資

産を預かる賃貸管理業務。

ハード面のトラブルとし

ては、設備故障や建物老朽化に伴う物損など、金銭で

修理費用の負担がかかる。

そこで、設備故障や建物老

化に伴う物損など、金銭で

修理費用の負担がかかる。

入居者、近隣とも信頼構築 オンラインマネジメントサービス

管理業務まで行なうことができる。そのようななか、当社のオンラインマネジメント事務部は月に最低1度、年間に12回以上管理物件に出向き、建物状況や設備点検、ゴミ収集所の確認、簡易清掃、近隣へあいさつまわりなどを実行している。物件の現状を確認するだけでなく、改善に向けて提案の準備を進めつつ、物件オーナーへ現状の報告する業務を

うことができる。そのようななか、当社のオンラインマネジメント事務部は月に最低1度、年間に12回以上管理物件に出向き、建物状況や設備点検、ゴミ収集所の確認、簡易清掃、近隣へあいさつまわりなどを実行している。物件の現状を確認するだけでなく、改善に向けて提案の準備を進めつつ、物件オーナーへ現状の報告する業務を



シーエフネッツオ
ンサイトマネジメント事業
部 後田博幸